岩手の”大地”と”ひと”とともに。

平成26年度岩手大学フェア

日時　平成26年11月25日(火)～27日(木)
10:00～18:00

会場　ハッピーロード大山商店街
イベント広場

東日本大震災の復興支援として、
岩手県内沿岸市町村の海産物をはじめ、
岩手大学が研究、開発した桑、雑穀などの
加工品などを取り揃えて、ハッピーロード
大山商店街へ伺います！

主催　国立大学法人岩手大学地域連携推進機構
協力　東京都板橋区
ハッピーロード大山商店街振興組合

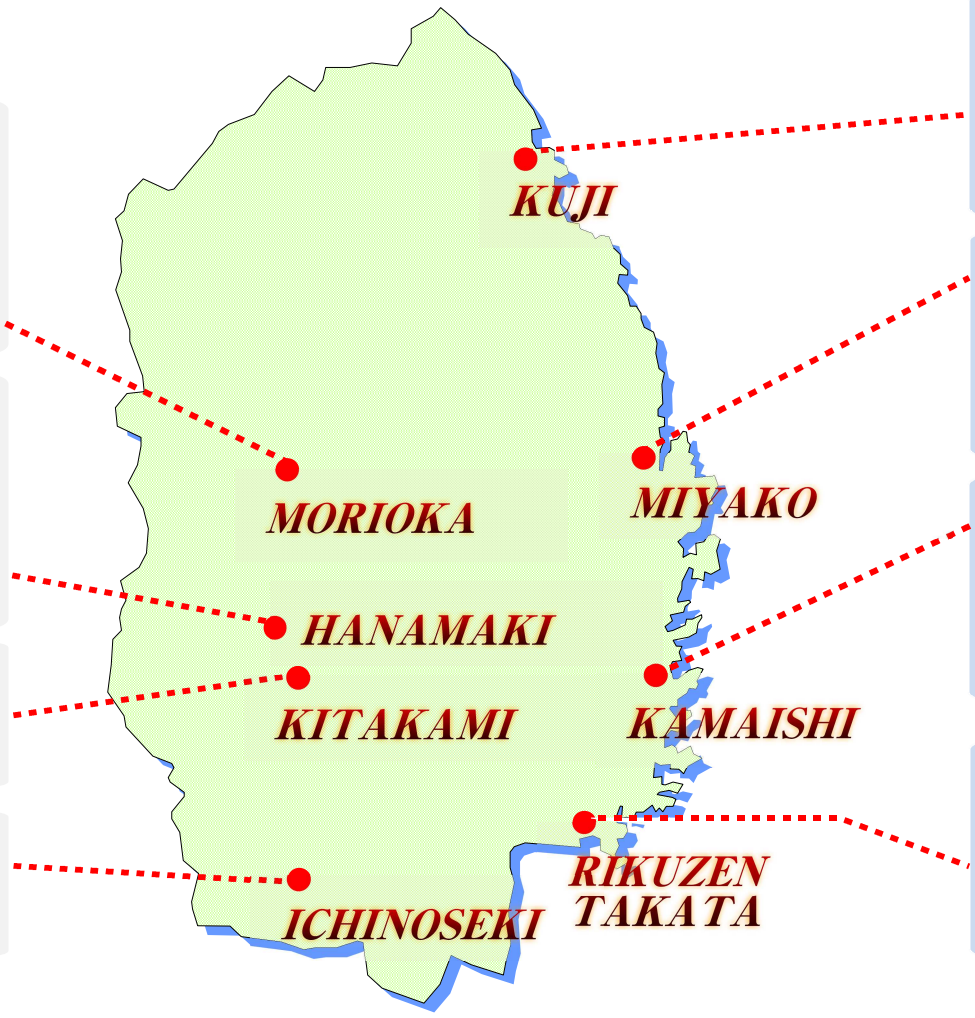
販売商品のご紹介

・藤原アイスクリーム工場
　はちみつ
・盛岡猪去(いさり)地域
　りんご（はるか、ふじ）

・㈱亀屋
　雑穀各種、豆菓子
・㈱マーマ食品
　花巻ひえカレールー

・㈱更木ふるさと興社
　桑茶

・㈲一関ミート
　桑の葉入りウィンナー、ソーセージ



・㈲三陸天然市場
　干物、鮮魚加工品
・㈱佐幸本店
　山ぶどうとりんごのジャム

・(社)宮古観光協会
　浄土ヶ浜レストハウス
　たつっと浜だれ
　たつっと海老だし

・㈱川喜
　釜石ラーメン
・創作農家こすもす
　甲子柿ドレッシング

・酔仙酒造㈱
　雪っこ(活性原酒)
　岩手の地酒

※都合により、販売品目に変更が生じる場合があります。

岩手大学の復興支援の取組

平成23年3月11日の東日本大震災の発生以降、岩手大学では津波で大きな被害を受けた岩手県内の沿岸自治体への復興支援を継続して実施しています。

震災直後は、主に学生ボランティアによるがれきの撤去作業や被災児童・生徒への学習教室、農学部によるペットの健康診断・相談会などを実施しました。

現在は、復興を継続的に支援するため、釜石市、久慈市、宮古市に本学の出先機関を開設し、地域に根ざした活動を行っています。

本学は、震災直後から掲げる「『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを」のスローガンのもと、岩手県の復興を全力でバックアップしていきますので、理解、ご協力をお願いします。

学生ボランティアによるがれきの撤去作業

動物何でも相談会の活動状況

ハッピーロード大山商店街のご紹介

560mのアーケードに約200の店舗が軒を連ね、1日の通過客が3万人を数える日本でも指折りの商店街、それが「ハッピーロード大山商店街」です。

大山商店街の魅力は、商店の数やバリエーションの豊富さだけではありません。

“一生づきあいします”のキャッチコピーのとおり、全国の自治体との交流、物販を目的としたアンテナショップ「とれたて村」を運営するとともに、空き店舗を活用した「イベント広場」での催事の通年開催を通じ、関係自治体等との連携強化と商店街のイメージアップ、ひいては来訪者の増加に繋げている、全国から注目を集める商店街です。

板橋区とハッピーロード大山商店街振興組合のご協力をいただき、大山商店街の「ベント広場」を会場に開催する「岩手大学フェア」も3回目となりました。

岩手大学と板橋区との間では、ものづくり夜間大学で連携している経緯があり、そのご縁で開催するものです。

平成26年11月25日(火)～27日(木)の3日間、みなさまのご来場をお待ちしています。

※お問い合わせ先　〒020-8551　岩手県盛岡市上田4-3-5　国立大学法人岩手大学地域連携推進機構
TEL　019-621-6492、FAX　019-621-6493、e-mail　ccrd-ad@iwate-u.ac.jp